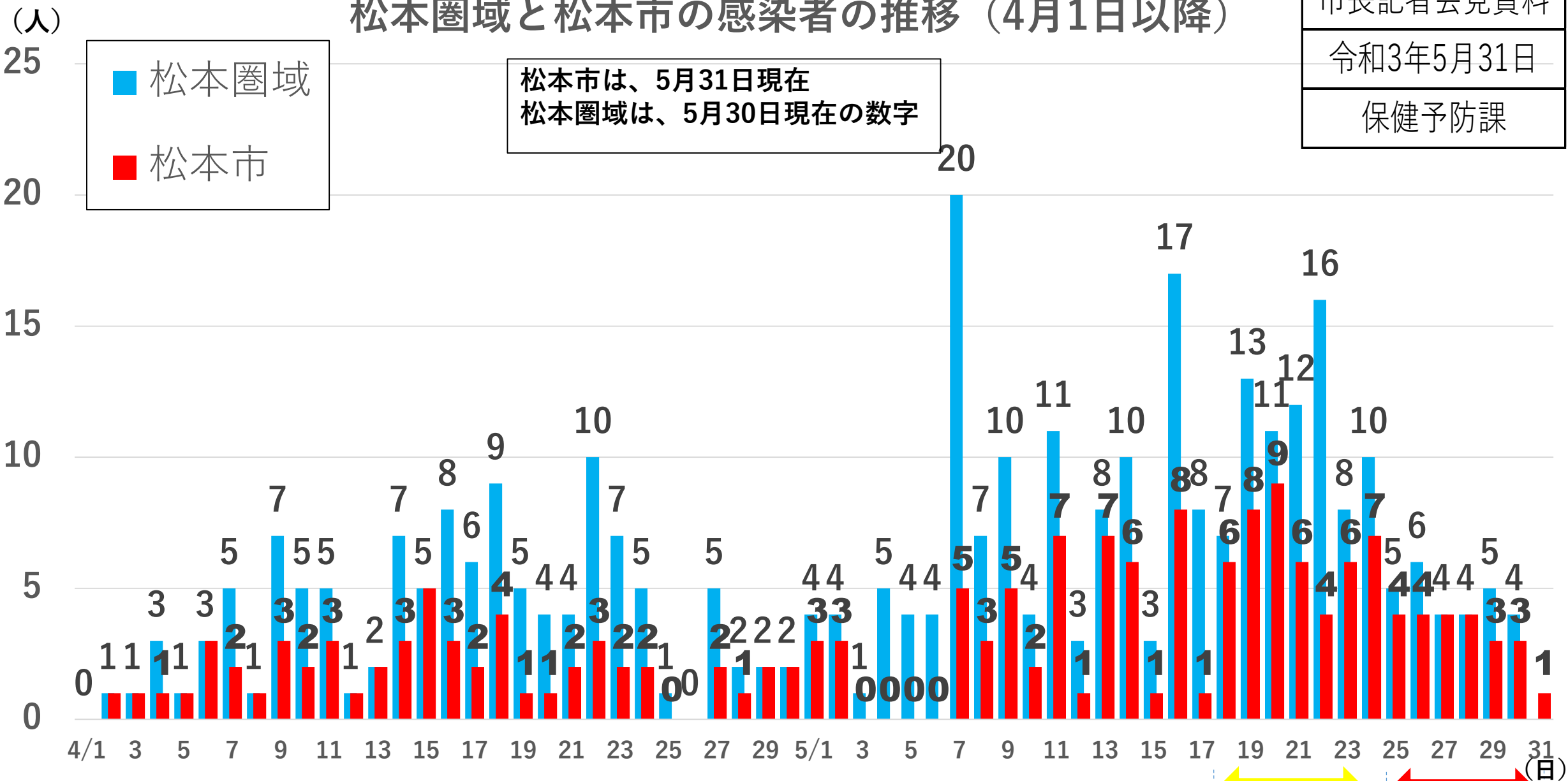
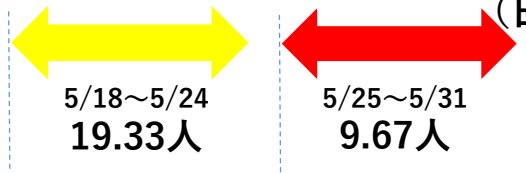


松本圏域と松本市の感染者の推移（4月1日以降）

松本市は、5月31日現在
松本圏域は、5月30日現在の数字



松本市10万人当たりの新規陽性数



松本市プレスリリース 令和 3 年 5 月 31 日



<http://www.city.matsumoto.nagano.jp>

新型コロナウイルス感染症の陽性者発生状況等について

松本市内において、新型コロナウイルス感染者が確認されました。詳細は、以下のとおりです。

松本市内の新型コロナウイルス感染症陽性者に係る状況 【令和3年5月31日公表分】

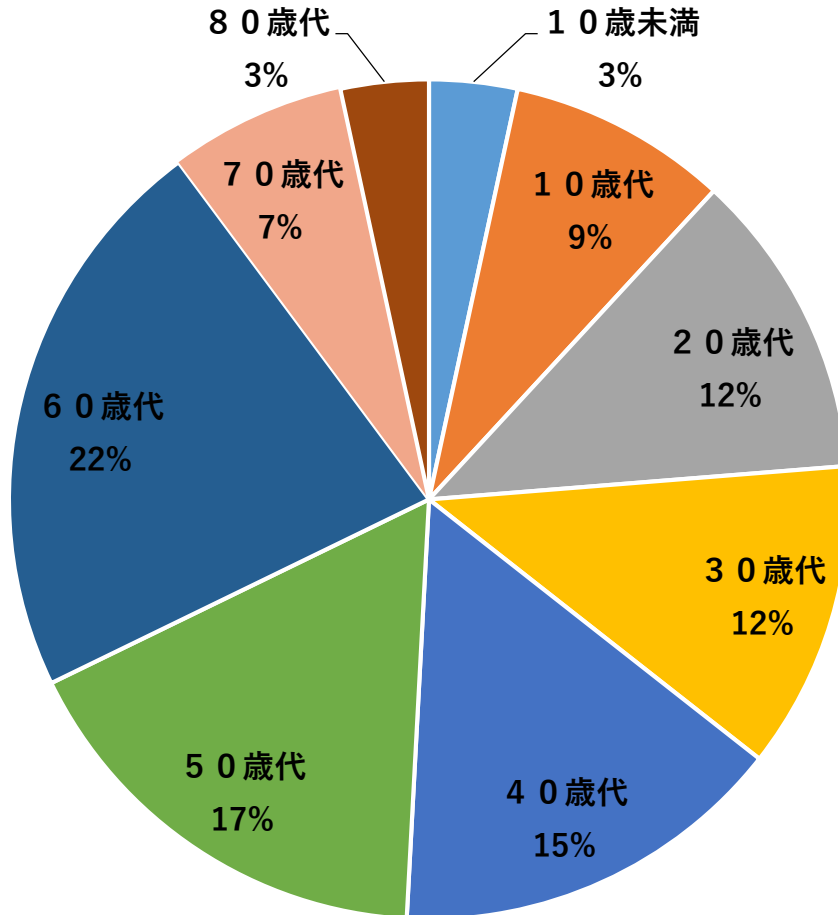
市 No.	県 No.	診断	年代	性別	居住地	職業等	症状、経過、行動歴等	備 考
177	4779	患者	10代	女性	松本市	会社員	5月29日 発症（咽頭痛、倦怠感） 5月30日 感染症指定医療機関受診 検体採取 陽性判明（LAMP検査） 5月31日 宿泊療養施設に入所（軽症）	市内176例目の濃厚接触者 濃厚接触者（判明分）：6人

問い合わせ先	健康福祉部 松本市保健所 保健予防課 （課長：佐藤 亜矢子） （担当：忠地、野沢）
	Tel 0263-40-0701（代表） 内線 63126

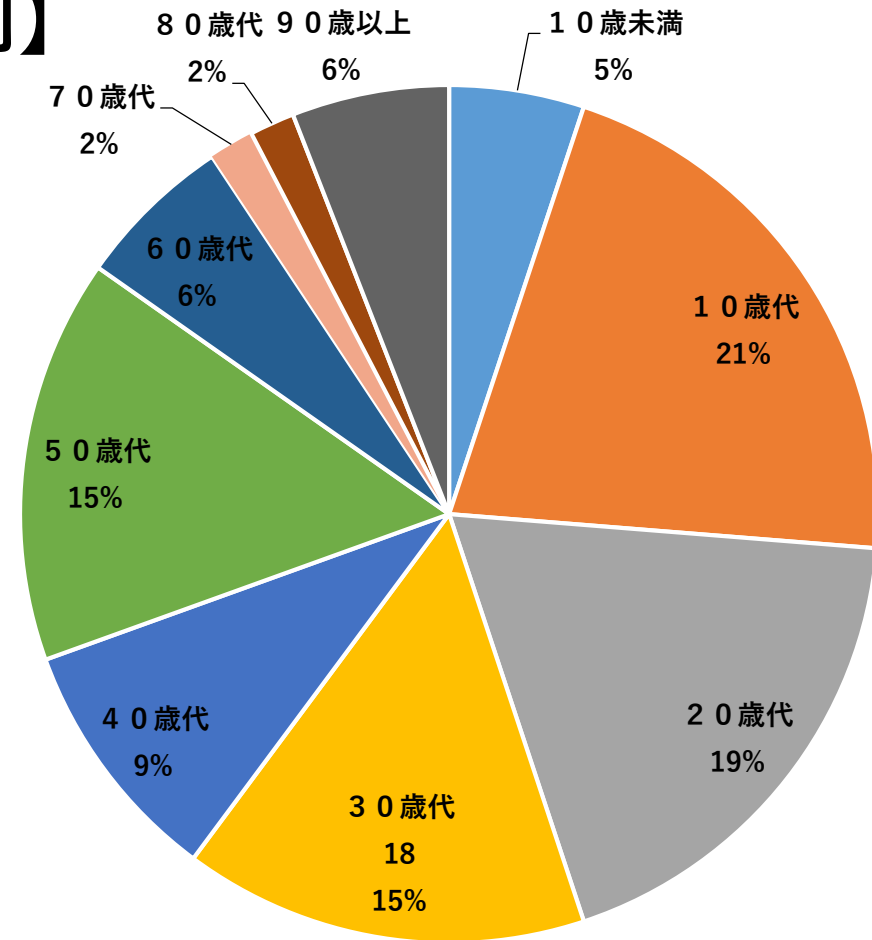
新型コロナウイルス陽性者属性

市長記者会見資料		
3	5	31
保	健	予 防 課

【年齢別】



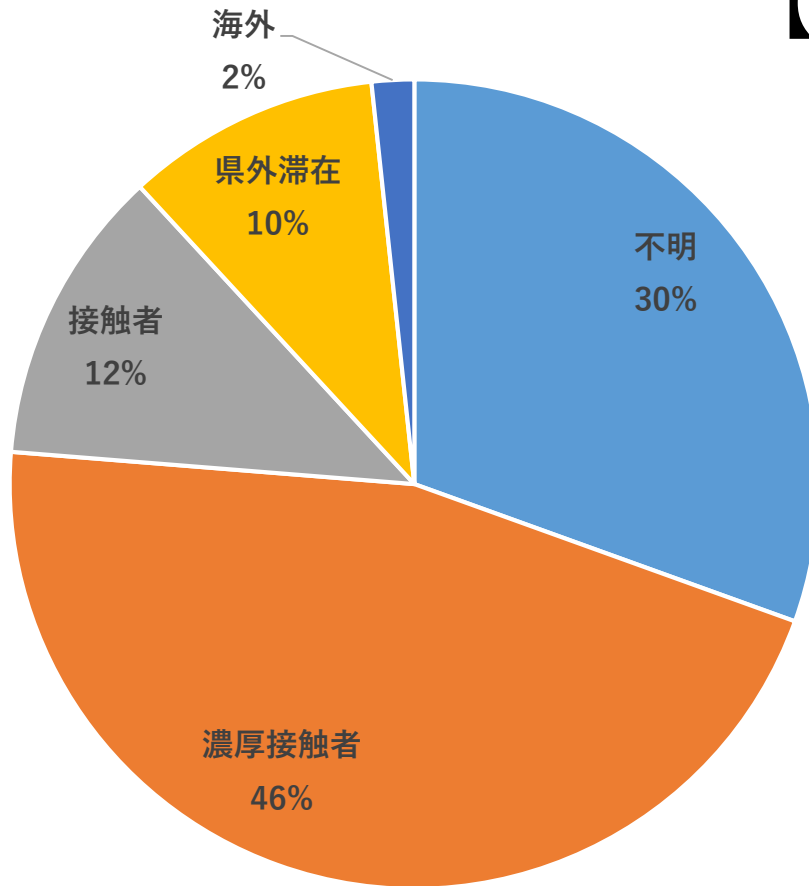
4月：59人



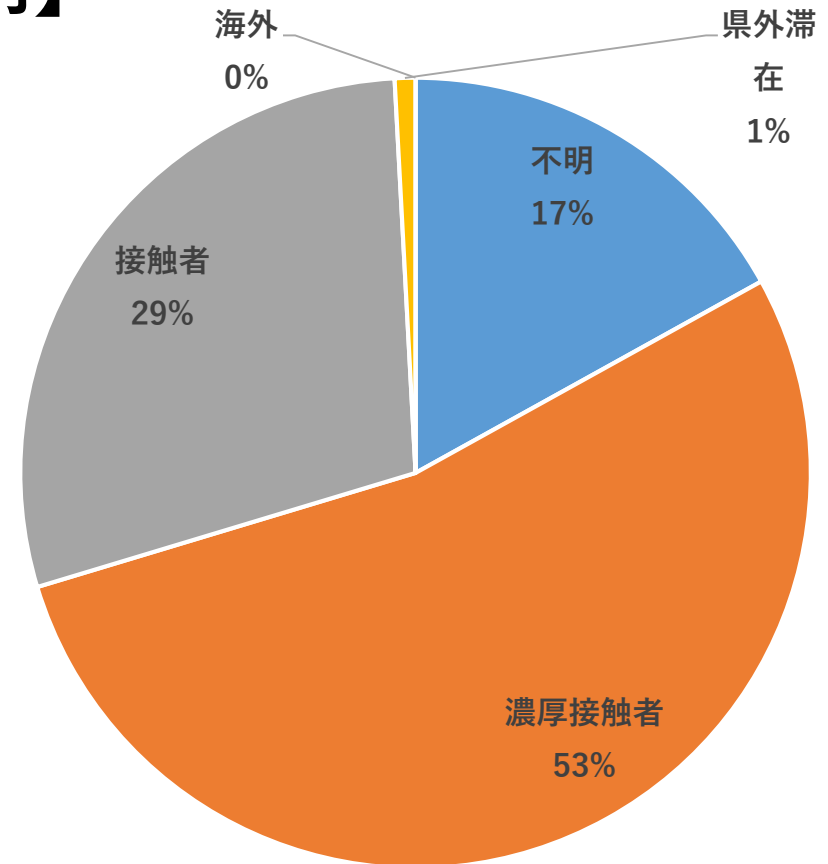
5月：118人

新型コロナウイルス陽性者属性

【感染経路別】

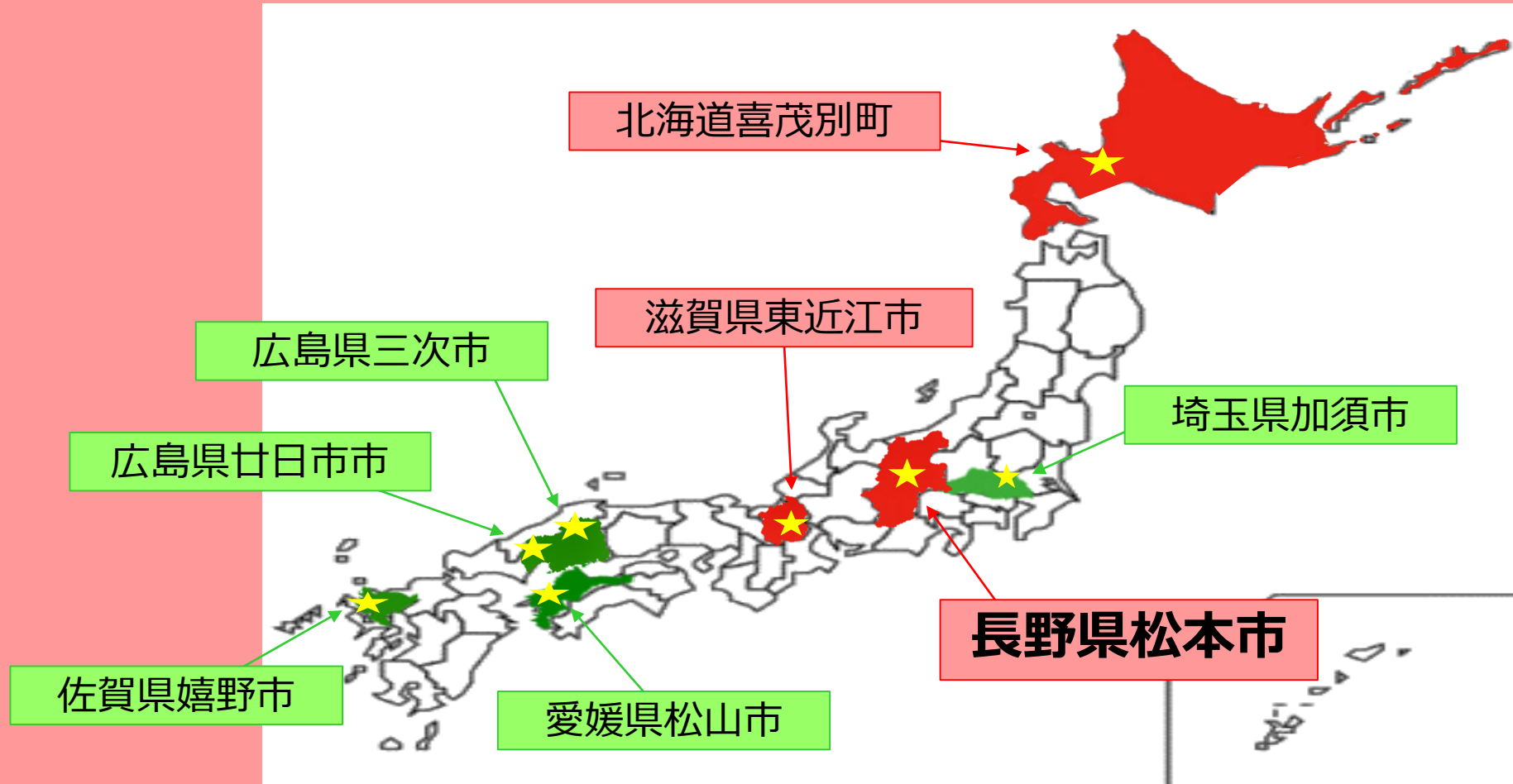


4月：59人



5月：118人

全日本女子野球連盟「女子野球タウン」認定



【目的】

- ▷ 女子野球の普及発展
- ▷ 女性スポーツの推進
- ▷ ジェンダー平等の実現



連盟と自治体で協力体制

女子野球の現状

近年一部の地域で環境が向上し、競技人口が増加しているが、全国的には、発展途上のため、選手が競技の継続をあきらめる地域が数多く存在する。

男子野球人口は減少傾向

2007年約160万人→2019年115万人

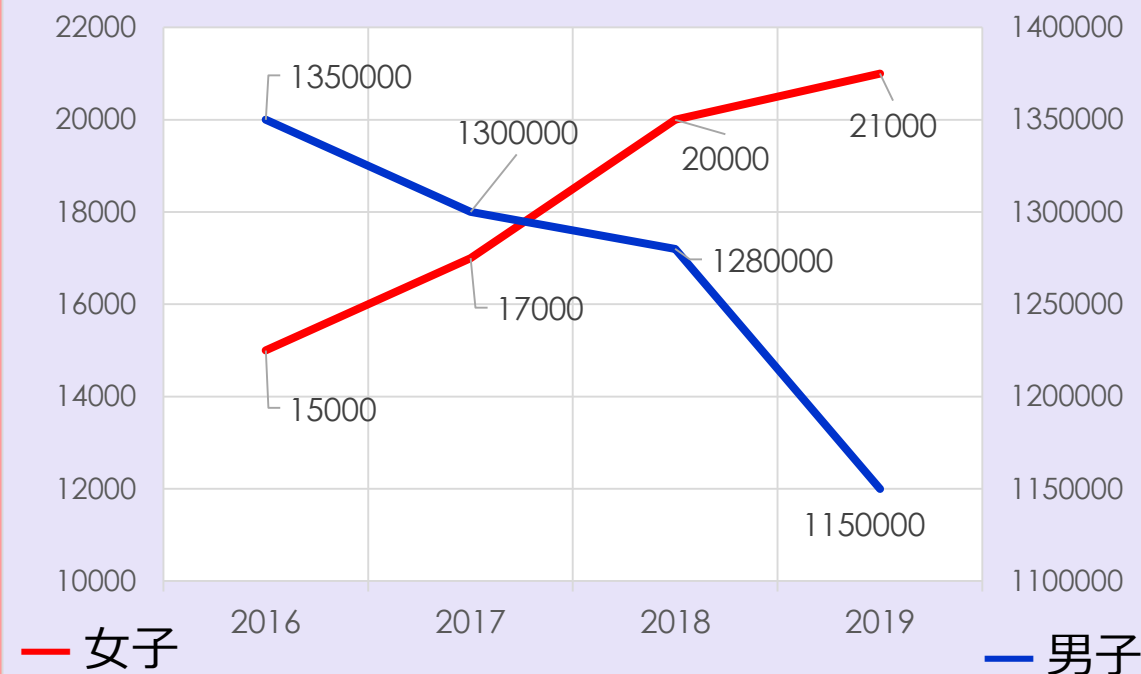
女子野球人口は増加傾向

2016年約15,000人→2021年21,000人



今夏から甲子園で
女子高校野球の決勝開催

野球人口の推移



松本市における女子野球の普及活動

○2018年10月28日 @松本第一高校グラウンド/主催：長野県高校野球OB・OG連盟

- ・女子野球教室・・・全日本女子野球連盟関東選抜による指導
- ・マスタース甲子園壮行試合・・・マスタース甲子園県選抜vs全日本女子野球連盟関東選抜

◎2019年4月 松本国際高校に長野県初の女子硬式野球部が発足

○2019年11月17日 @しんきん諏訪湖スタジアム/主催：長野県高校野球OB・OG連盟

- ・女子野球教室・・・侍(埼玉県のカブチーム)の選手や指導者による指導
- ・交流試合・・・侍vs松本国際高校・マスタース甲子園県選抜混合チーム

○2020年10月18日 @新村農村広場/主催：リトルリーグ信越連盟中南信ブロック

- ・女子リーガーの集い・・・松本国際高校女子硬式野球部と小中学生の交流会

○2020年11月14日 @松本市四賀球場(松本市)/主催：長野県高校野球OB・OG連盟

- ・女子野球教室・・・埼玉西武レディースの六角選手などによる指導
- ・交流試合・・・松本国際高校と県内中学生の混合チームでの交流戦

松本市「女子野球タウン」の取り組み

○女性スポーツ推進・ジェンダー平等事業

女性アスリート向けの健康セミナーや、元選手・大学等のジェンダー研究者による講演会、地元女性起業家によるコラボグッズの作成等を実施

○女子チーム創立

松本市の小中学生を中心とした女子野球チームを創立

○野球教室の開催

小中学生がマドンナジャパンや松本国際高校の選手から指導を受ける機会を提供

○WBFJ女子中学生硬式野球大会の誘致

小中学生への女子野球PRとして、女子中学生の大会を開催

○代表合宿の誘致

日本の女子野球トップクラスを身近に感じられるよう誘致

○女子野球とのコラボ商品開発

スイーツや特産品の商品開発及び販売

○水巡り動画の撮影

市内の湧水・井戸を巡るウォーキングコースを紹介する動画を撮影し、市の水巡りマップに動画のQRコードを掲載

市長記者会見資料
3.5.31
D X 推進本部

令和 2 年国勢調査の調査結果（速報）について

1 趣旨

令和 2 年国勢調査の人口等の速報集計が令和 3 年 5 月 3 1 日に長野県から公表されましたので、松本市の結果概要について報告するものです。

2 調査の概要

(1) 調査期日

令和 2 年 1 0 月 1 日 午前 0 時

(2) 調査事務の概要

ア 調査区数 1, 7 7 0 調査区

イ 調査員数 1, 2 5 8 人 指導員数 1 6 8 人

3 調査結果

松本市の人口と世帯数（詳細は裏面のとおり）（単位：人、世帯）

項 目	令和 2 年 1 0 月	平成 2 7 年 1 0 月	増減
人 口	2 4 1, 3 3 7	2 4 3, 2 9 3	△ 1, 9 5 6
世帯数	1 0 4, 2 5 3	1 0 0, 1 7 3	4, 0 8 0

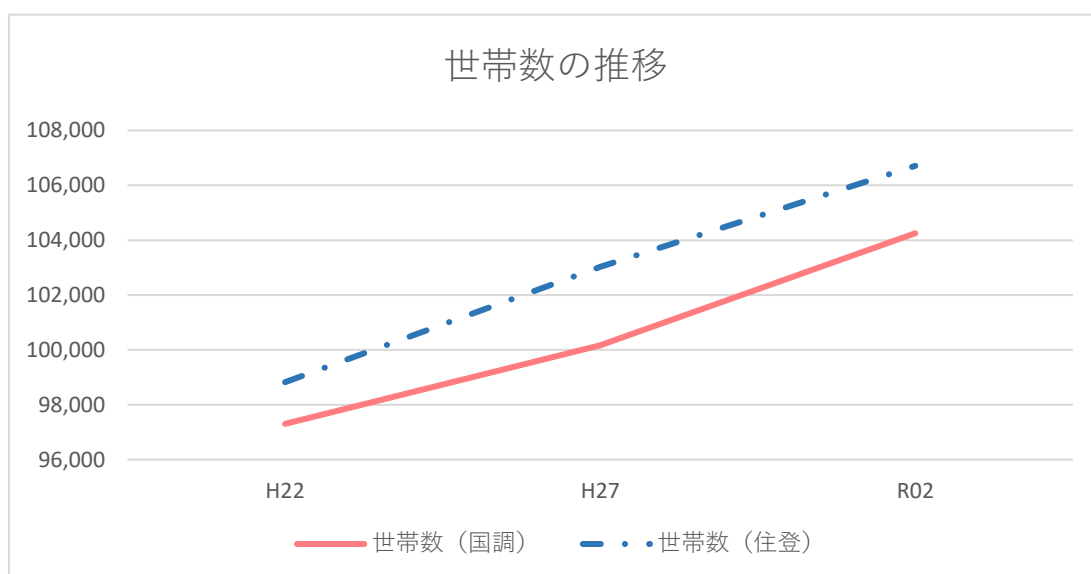
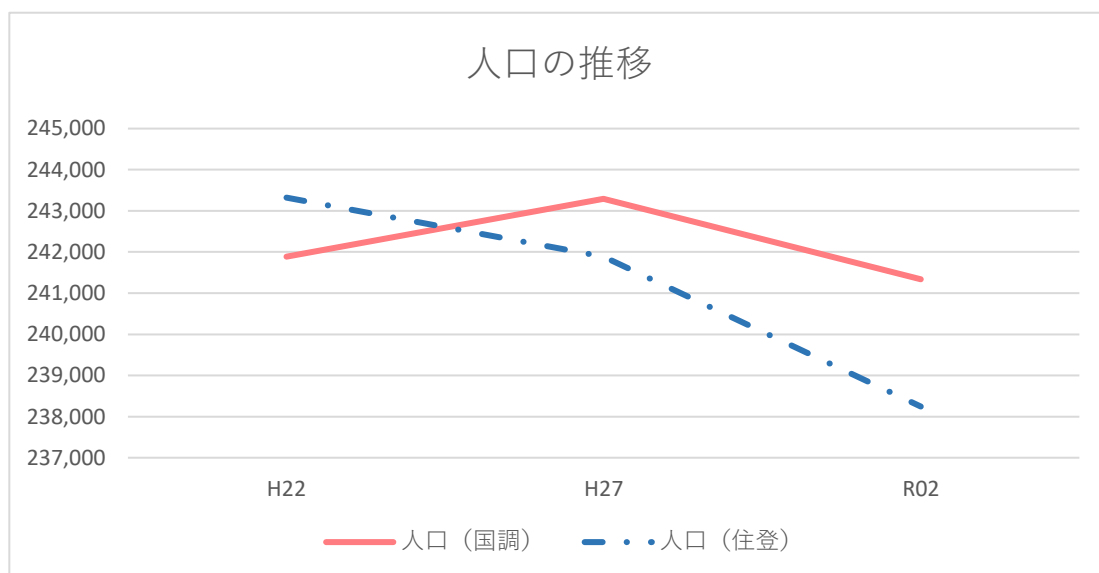
4 人口等の状況

- (1) 本市で、国勢調査人口が減少となるのは、昭和 1 5 年調査以来です。
- (2) 平成 2 7 年 1 0 月 1 日時点と比較すると、住民登録人口では△ 1. 5 %の減少率ですが、国勢調査人口の減少率は△ 0. 8 %でした。
- (3) 県内 1 9 市では、3 市の人口が増加し、本市を含む 1 6 市は人口が減少しています。
- (4) 地域別では、松本地域は県内で最も人口減少率が低い地域となっています。

5 その他

この速報値は、令和 3 年 1 1 月に総務省統計局が公表予定の「人口等基本集計」（確報）と異なる場合があります。

実施年 (各年10月1日)	国勢調査 ①		住民登録人口 ②		差 ①－②	
	世帯数 (世帯)	人口 (人)	世帯数 (世帯)	人口 (人)	世帯数 (世帯)	人口 (人)
令和2年 A	104,253	241,337	106,711	238,244	△ 2,458	3,093
差 A-B	4,080	△ 1,956	3,687	△ 3,646	393	1,690
平成27年 B	100,173	243,293	103,024	241,890	△ 2,851	1,403
差 B-C	2,870	1,403	4,201	△ 1,432	△ 1,331	2,835
平成22年 C	97,303	241,890	98,823	243,322	△ 1,520	△ 1,432



別紙 2

令和 2 年国勢調査結果（県内 19 市の世帯数及び人口 長野県速報）

市		令和 2 年		平成 27 年		人口増減	
		世帯数 (世帯)	人口 (人)	世帯数 (世帯)	人口 (人)	増減数 (人)	増減率 (%)
		A	B	C	D	E=B-D	F=E/D
1	茅野市	23,881	56,500	22,301	55,912	588	1.1
2	塩尻市	27,992	67,302	26,350	67,135	167	0.2
3	東御市	11,247	30,154	11,004	30,107	47	0.2
4	松本市	104,253	241,337	100,173	243,293	△ 1,956	△ 0.8
5	安曇野市	36,534	94,278	34,732	95,282	△ 1,004	△ 1.1
6	佐久市	39,908	98,300	38,487	99,368	△ 1,068	△ 1.1
7	長野市	156,854	373,251	150,414	377,598	△ 4,347	△ 1.2
8	駒ヶ根市	12,885	32,218	12,437	32,759	△ 541	△ 1.7
9	上田市	64,063	154,155	62,696	156,827	△ 2,672	△ 1.7
10	須坂市	18,803	49,583	18,447	50,725	△ 1,142	△ 2.3
11	千曲市	22,003	58,900	21,573	60,298	△ 1,398	△ 2.3
12	諏訪市	20,758	48,774	20,401	50,140	△ 1,366	△ 2.7
13	伊那市	26,118	66,111	26,231	68,271	△ 2,160	△ 3.2
14	飯田市	38,822	98,206	37,694	101,581	△ 3,375	△ 3.3
15	中野市	15,765	42,361	15,296	43,909	△ 1,548	△ 3.5
16	小諸市	16,787	41,008	16,662	42,512	△ 1,504	△ 3.5
17	岡谷市	19,236	47,820	19,100	50,128	△ 2,308	△ 4.6
18	大町市	10,705	26,069	10,826	28,041	△ 1,972	△ 7.0
19	飯山市	7,249	19,547	7,423	21,438	△ 1,891	△ 8.8

(地域別)

1	松本地域	176,593	423,988	168,871	427,928	△ 3,940	△ 0.9
2	上小地域	79,175	194,039	77,672	197,443	△ 3,404	△ 1.7
3	長野地域	216,879	533,311	209,738	543,424	△ 10,113	△ 1.9
4	佐久地域	83,355	204,600	81,085	209,016	△ 4,416	△ 2.1
5	諏訪地域	80,226	194,057	77,817	198,475	△ 4,418	△ 2.2
6	上伊那地域	70,383	179,915	69,121	184,305	△ 4,390	△ 2.4
7	飯伊地域	59,269	155,413	58,125	162,200	△ 6,787	△ 4.2
8	大北地域	22,654	56,298	22,513	59,748	△ 3,450	△ 5.8
9	北信地域	30,957	82,590	30,682	87,866	△ 5,276	△ 6.0
10	木曽地域	10,922	25,472	11,484	28,399	△ 2,927	△ 10.3

※ 19 市・地域別とも、人口減少率の低い順に並べています。